



# 【1587】 iS米国超大型株【略称】

iシェアーズ 米国超大型株ETF(S&P100)【正式名称】



- 米国の超大型株(メガ・キャップ)と言われる、時価総額上位100銘柄で構成される「S&P100」指数への連動を目指すETF(上場投資信託)です。

## 1. iシェアーズ 米国超大型株ETF(S&P100)の概要

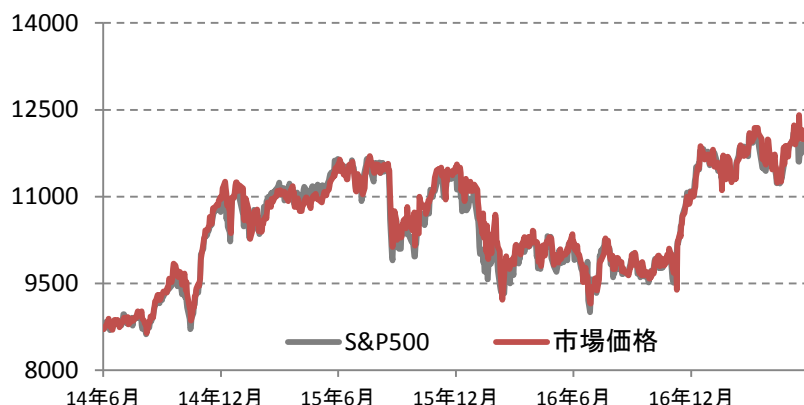
( 2017年5月31日 現在 )

銘柄名	iシェアーズ 米国超大型株ETF(S&P100)		
対象指標	S&P100指数		
JDRの計算期間	毎年4月1日～翌年3月31日		
分配金支払基準日	JDRの受託者が設定する日(原則として3月、6月、9月及び12月の年4回を予定)		
管理会社	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ		
銘柄コード	1587	1口あたり分配金(※2)	195円
売買単位	1口単位	分配金利回り(※3)	1.65%
信託報酬	0.2%	Indicative NAV/PCFの開示(※4)	なし
市場価格(終値)(※1)	11,850円	1売買単位あたりの投資金額(※1)	11,850円

- ※1 上記の期日において約定がない場合、「市場価格(終値)」及び「1売買単位あたりの投資金額」には、直近時点の市場価格を記載しています。
- ※2 直近12か月の実績分配金を記載しています。なお、権利確定日が2015年9月25日より前の分配金にかかる分配金単価は、現地源泉徴収税率が30%の場合の分配金単価を、2015年9月25日以降に権利確定日が到来した分配金にかかる分配金単価は、例として現地源泉徴収税率が10%の場合の分配金単価をもとに、実績分配金を算出しています。
- ※3 ※2に基づく直近12か月の実績分配金及び作成日の終値をもとに算出した分配金利回りを記載しています。
- ※4 Indicative NAVとは、PCF情報に現時点の株価を乗じることによって算出される、リアルタイムの推定純資産額(1口あたり)、PCFとは、管理会社よりご提供をいただいた、ポートフォリオ構成銘柄情報ファイルのことを指します。ここでは東証を通じて開示しているIndicative NAV/PCF情報の有無を記載しています。

## 2. パフォーマンス

( 2017年5月31日 現在 )



### ■ 騰落率

期間	当銘柄	(参考)S&P500
過去3か月	+0.34%	+0.88%
過去6か月	+8.22%	+6.36%
過去1年	+14.49%	+15.0%
過去3年	+36.68%	+36.33%
過去5年	-	+159.82%

### ■ 当銘柄のボラティリティ

ボラティリティ(過去30日)	24.6%
ボラティリティ(過去90日)	22.0%

※ 対象期間のうち13%以上の日に売買が成立していない場合、上場後の期間が記載の期間に満たない場合は「-」と表示されます。

※ 2014年5月30日 の対象指標を基準値とし、S&P500の値を再換算しています。

※ 当該実績(手数料等含まず)は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

対象指標の推移(英語)<http://us.spindices.com/indices/equity/sp-100>

## 3. ファンド組入銘柄

( 2017年1月23日 現在 )

	証券コード	銘柄名	構成比
1	AAPL	Apple Inc	5.20%
2	MSFT	Microsoft Corp	3.97%
3	XOM	Exxon Mobil Corp	2.86%
4	AMZN	Amazon.com Inc	2.62%
5	JNJ	Johnson & Johnson	2.52%

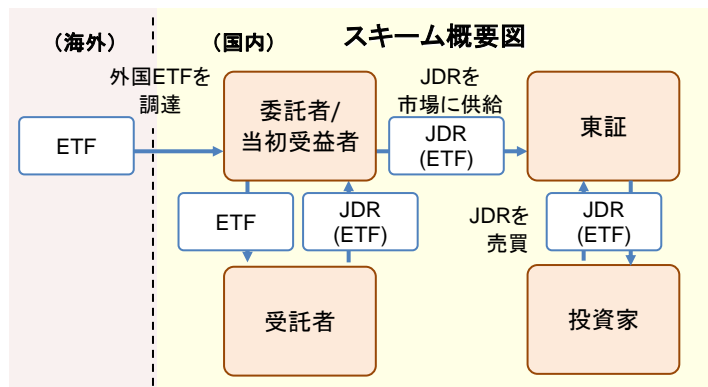
## 4. 情報ベンダーコード

情報ベンダー名	ETFコード	対象指標
QUICK	1587/T	SSP100TR/USE
Bloomberg	1587 JP Equity	SPTR100 INDEX
Thomson Reuters	1587.T	.OEXA

## 5. 対象指標の概要

「S&P100」は、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスが算出する、米国株式市場における超大型株で構成される時価総額加重平均型(浮動株調整後)の指数(配当込み)です。米国株式市場全体の約75%を占める500の大型株で構成されるS&P500の中でも、特に大型で安定しており、上場オプションを有する上位100社の銘柄で構成されています。

## 6. JDRとは？



- 売買円滑化のためにJDR形式で上場していますが、JDRの権利の内容は、対応する外国ETFと同一です。
- JDR(Japanese Depositary Receipt)とは、日本型の預託証券のことであり、外国有価証券を受託有価証券として受益証券を発行することにより、内国所有価証券にできる手法です。アメリカのADRやヨーロッパのGDRと同様に、外国の株式や債券、ETFなどを日本国内で円滑に流通させるために整備された枠組みです。

※ 本スキーム図は概要を示したものです。詳細は有価証券届出書をご参照ください。

## 7. ETF情報入手一覧

- 各ETFに関するより詳細な商品概要  
「ブラックロックジャパン ETF専用ホームページ」 <http://jp.ishares.com/>
- ETFの現在値・前日比  
<http://www.tse.idmanagedsolutions.com/iopv/table?language=ip&iopv=0>
- 一口あたりの純資産総額、対象指数との乖離率、ファンドの組入銘柄等  
(注)検索される場合には、検索条件に検索コード5ケタの管理会社コード「15814」を入力してください。  
「適時開示情報閲覧サービス」 [https://www.release.tdnet.info/inbs/I\\_main\\_00.html](https://www.release.tdnet.info/inbs/I_main_00.html)
- ETF株マップ  
<http://etf.kabumap.com/servlets/etf/Action?SRC=page/top>

## 8. 免責事項

- 当資料は、作成時におけるETF/ETNの概要説明のみを目的としており、投資勧誘を目的としているものではなく、また金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- ETF/ETNは値動きのある有価証券を投資対象としますので、連動対象である指標及び外国為替相場の変動、組入有価証券の価格の変動、組入有価証券の発行会社の倒産や財務状況等の悪化、その他の市場要因の影響等により、市場取引価格又は基準価額が値下がりし、それにより損失が生じることがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。また、信用取引を利用する場合には、差し入れた保証金以上の損失が生ずるおそれがあります。
- ETF/ETNの売買を行われるに際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、販売手数料、信託報酬などの手数料等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で行っていただきますよう、お願い申し上げます。
- 当資料は、2017年5月現在の内容です。その後、制度の改正等により、当資料に掲載した内容が予告なく変更される場合があります。また、この資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。当社は、当資料及び当資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、いかなる目的を問わず、無断複製・転載を禁じます。